

令和2年2月10日(月)に国立演芸場へ落語の鑑賞へ行きました。1学年100名以上での地下鉄を使っただけの移動となりましたが、交通マナーも良く、演芸場内でも雰囲気を楽しみつつじっくりと聴く姿が見られました。

＝みなさんの感想を紹介します＝ Part.1

○ねずっちの漫談が内容も落ちも具体的で面白くて、会場の笑いでの話をしようかとすぐに決められるのがすごかった。(A N.A)

○落語は少しおじいちゃんとおばあちゃんのものだと思っていたけれど、聞いてみたら意味が分からないと面白くないけれど、意味がわかるとすごく面白かった。(A H.K)

○落語の絵本は読んだことがわかったけれど、落語を見たのは初めてだったから、本当に小道具などはほとんど使わずに物語を表現していてすごいと思った。でも、古い言葉を使っていたから意味が分からないところや雰囲気を感じとるところもあって難しかった。(A Y.S)

○いろいろな話や芸があったのであきることなく聞くことができました。漫談が、面白かった。つかからずに、スラスラ話せているのがすごいと思い面白かったです。(A T.S)

○言葉使いが今と違って難しい部分もあったが、思わず笑ってしまうようなところがあり、面白かった。一人で何役もこなしており、ほんとに会話をしているような感じがして、すごいと思った。(A M.S)

○そこか！と思うところの話落オチにつながっているところが、おもしろく、どうなるのか考えるのも楽しかったです。なぜ解きのようで昔からそういうのがあったのに驚いた。(A S.M)

○どの人もおもしろかったけれど、おちが分からなかったものもあったので、次回行く機会があったらおちが分かればよいなと思いました。コマを回す芸や女性落語家さんの話だったり飽きないのですごいなと思いました。私たちの世代はなかなか落語を知らないと思うので、これから親しまれるようになって欲しいです。(C U.A)

○落語家の人は声とか、姿勢とかをコロコロ変えて、その役みたいになりきったり雰囲気を出していてすごいなと思った。内容は難しくて正直よく分からなかったけれど、大人の人は笑っていてすごいと思った。(C H.K)

○初めて落語を生で見て、TVで見るよりも迫力がありました。とても分かりやすい話の人や、ちょっと大人向けの話の人がいておもしろいと思いました。とても貴重な体験でした。(C Y.T)

○分かりやすくて面白いものもあれば、正直よく分からないものもあった。難しい日本語が多く出てきたので奥が深いなと思った。もっと勉強しようと思えるきっかけにもなった。(C K.H)



前回に引き続き落語鑑賞教室の感想です。

＝みなさんの感想を紹介します＝ Part.2

- 「落語」は想像と違ってテンポがあり、話に引き込まれて面白かったです。
また、話を聞くだけと思っていただけ、扇子を使って色々なことを表現していて、見て楽しむ事も出来て良かったです。
(B A.A)
- 夏丸の話題がテストの事など中学生が楽しめるような事にしていてすごくおもしろかった。
(B J.S)
- 見たことのない落語を見るのは楽しかった。落語は大人むけで子供はあまり楽しめないと思っていたけれど、僕たちでもわかるような話をしてくれたおかげでとても楽しむことができた。
(B M.O)
- 一人で何役もしていてすごいと思いました。またしゃべり方も昔の言葉で言っていて本当にすごいと思いました。
(B K.S)
- 飲むシーンなどを、扇子を使って表現していたり、口の音がリアルなところが凄い技術だなと思った。またセリフ（役）ごとに顔を向けるときの切り替えが素早かったところもすごいと思った。
(B A.S)
- 落語の「オチ」が分かるかどうか心配だったが、聞いてみると意外と分かりやすく、面白かった。また3時間もあると聞いた時は驚いたが、3時間だと思わないほどあっという間だった。
(D A.S)
- みんなおもしろくてよく笑った。ねづちのネタを初めて見て、思っていた以上におもしろかった。やなぎ南玉さんのコマの技がどんどんレベルが上がって行って、見ている自分がハラハラしていた。
(D T.S)
- 落語を見に行ったのは二回目だけど、演芸場に見に行ったから昔の落語を見ている感じで、とても楽しかったし面白かった。
二年生では「能」、三年生では「歌舞伎」なので、歌舞伎はよく見に行っているのを楽しめます。
(D K.N)
- 全員、台本などを見ずにペラペラ話していて暗記していると知りびっくりしました。あと、手ぬぐいと扇子だけでメイク道具などを表現していたのですごいと思いました。
(D S.H)
- あらかじめ何を話すか決めているのかと思ったら、出番の直前まで考えていると聞いてとても驚いた。
(D T.F)